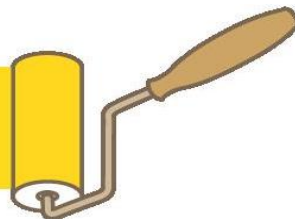


栄養科だより3月号

スローフードについて考えてみましょう



今月のテーマは、近年よくテレビなどで耳にする『スローフード』についてです。

コロナ禍で、地域の食材が見直されている今この言葉について考え、日々の食生活を見つめ直してみましよう。

スローフードとは？

郷土に根付いた伝統的な食文化を守ろうという運動のこと。ファーストフードの普及に対して生まれた言葉で、日本では地産地消の意味合いも強い。



スローフードの取り組み

- 消えゆく食文化を守る
- 質の良い素材を提供する小生産者を守る
⇒地産地消
- 消費者に味の教育を進める



応援しよう！ 福島県の農産品



ふくしまイレブン

ふくしまイレブンとは福島県の多彩な農林水産物のうち福島顔となるものでイラストの11品目のことをいいます。

旬の食材:アスパラガス(5月～) 全国生産量第9位

雪解け水と土の糖分を利用することで育つアスパラガスは会津地方での栽培が盛んです。品種開発も行っており、全国でも珍しい紫色のアスパラガスを栽培しています。

スローフードに取り組むメリット

- ◇安全・安心で鮮度の良い食品を購入できる
- ◇環境への負荷を減らすことができる
- ◇少量な産品や加工、規格外品の販売ができる

⇒生産者にも消費者にもメリット

2月メニュー紹介



ご質問はピンクのユニホームの管理栄養士まで

星ヶ丘病院 栄養科